

指 定 管 理 者 評 価 票

年度	令和7年度
担当部署	福祉部 子育て応援課 保育係

1 公の施設

施設名称	瑞穂町多世代交流センター MIZCUL（瑞穂第五小学童保育クラブ）		
所在地	瑞穂町大字殿ヶ谷1106番地		
施設概要	①敷地面積4,979.67㎡ ②建物面積1,827.88㎡（うち学童保育クラブ部分158.45㎡） ③建物構造 鉄筋コンクリート造		
設置年月日及び経過年数（導入時）	令和7年5月12日	導入後	0 年経過

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	ミズカル・パートナーズ（共同事業体）			
	所在地	中央区日本橋堀留町二丁目1番1号			
指定管理期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	選定方法	公募	利用料金制	導入
指定管理の目的及び求める効果	入所児童が安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境を整備し、児童の自主性、社会性及び創造性の向上並びに基本的な生活習慣の確立等のため、学童保育クラブの質の向上と機能の充実を図ります。				
指定管理の業務内容	(1) 運営業務全般 (2) 職員の資質向上 (3) 非常災害対策 (4) 苦情及びトラブル等の対応				

3 施設の利用状況

（単位：人）

利用状況（量）を示す指標名		前指定末 指定前（業務委託）	指定期間中の実績				
			令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
①	開所日数		291				
②	開所延長（日数）		30				
③	利用人数		4,273				
④	延長保育（利用人数）		42				

4 指定管理者の収支状況

会計方式

発生主義

（単位：円）

		前指定末 指定前（業務委託）	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
収入	指定管理料		21,209,000				
	利用料金収入		520,800				
	その他		0				
	計		21,729,800				
支出	支出		21,729,800				
	うち修繕費		0				
	うち人件費		12,466,328				
	その他		9,263,472				

5 今年度の変更点

施設管理・改修に関する こと	令和7年度	令和7年5月12日から新設された多世代交流センター「MIZCUL」内に移転した。改修等は発生していない。
	令和8年度	
	令和9年度	
	令和10年度	
	令和11年度	
事務改善及び効率化等に関する こと	令和7年度	入退室管理システム「学童コネクト」を導入し、児童の入退室記録の通知や各種お知らせを配信できる環境を整備した。 また、活動費の徴収において口座振替サービスを導入し、現金の取り扱いを廃止することで、保護者の負担軽減を図った。 さらに、学校の長期休業期間には昼食の配食サービスを実施し、保護者支援の充実に努めた。
	令和8年度	
	令和9年度	
	令和10年度	
	令和11年度	
利用状況に関する こと	令和7年度	移転に伴い、第五小学校に近くなったことから、利用者の利便性は向上した。
	令和8年度	
	令和9年度	
	令和10年度	
	令和11年度	

6 経費比較（前指定末と指定後）

（単位：円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
算定	指定後	21,209,000				
	前指定末（指定前・業務委託）					
	比較					
実経費	指定後	21,209,000				
	前指定末（指定前・業務委託）					
	比較					

※実経費では、「町職員人件費」及び「物品提供金額」を除外

7 個別評価

評価ランク		評価内容
良い	5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い	4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通	3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い	2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い	1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

評価項目		評価の着眼点	評価	管理者評価理由	評価	担当者評価理由
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	協定書・仕様書で示した事項が適切に履行されているか。 ・条列で示した開館日数と実開館日数は適切かなど	5	協定書・仕様書に示されている事項を適切に履行し、学童クラブ支援員だけでなく、ミズカル・パートナーズ全体で協働しながら児童の育成にあたった。また、支援員の資質向上のため、弊社研修チームによる研修を積極的に受講した。なお、実開館日数について開館日数との差異がある理由は、当日利用者がいなかったことによるものである。	5	・協定書や仕様書に基づき、円滑に管理、運営した。
	維持管理状態	維持管理の状態が適切か。など	5	瑞穂町をはじめ、ミズカル・パートナーズとも協議を行いながら、児童の安全と安心を第一に、日々の安全点検と衛生管理を行った。	5	・利用児童の安全・安心に配慮した適切な管理を行った。
インプット指標	行政資源投入量	指定管理料の増減の状況は。 指定管理料は適正か など	5	指定管理料は適正であると考えている。	5	・指定管理委託料は適切であった。
	職員投入及び物品提供の状況	職員投入及び物品提供の状況は。 ・町職員の関与や提供物資等は適切か など	5	適宜、瑞穂町と協議をしながら運営にあたった。	5	・学童保育クラブ定例会等での情報共有のほか、必要な場合は随時調整を行った。
アウトプット指標	利用者数の状況（事業の活動量、活動実績）	事業計画どおりの利用状況になっているか。 ・利用者は事業計画どおりか（環境の変化など外部要因考慮） など 利用者の満足度を得られているか。 ・職員の接客態度、利用条件等は適切か など	4	運営事業者が変更となったことに伴い、保護者の不安もあり、受託当初には支援員の対応に関する意見もいただいたが、その後は児童だけでなく保護者ともコミュニケーションを密にとることができた。毎日の身体を動かす遊びや制作活動を通じて、児童の満足度も得られていたと考える。	5	・事業計画に基づく各種事業が適切に実施されている。
	施設の稼働状況（稼働日数・貸し出し日数）	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・施設の設置目的を達成しているか など	5	指定管理の業務内容に基づき、適切に開所した。	5	・稼働状況は適切であった。
	利用料収入の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか。 ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・営業努力の状況は認められるか など	5	「保護者が安心して託せる、子どもが笑顔になれる居場所の創造」を運営目標に掲げ、事業計画どおりのサービスを提供することができた。	5	・協定書や事業計画書に基づくサービスが提供されている。
業務収支	収支の状況	収支のバランスが適切か。 ・経営状況は安定しているか など	5	収支は適切に行われており、経営状況は安定している。	5	・収支状況は適切である。
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	利用者の利便性向上のため、どのような努力をおこなっているか。 ・利用者の意向反映について、適切に改善策が講じられているか など	5	入退室管理システムの導入により、保護者がより安心して児童を預けられる環境を整えた。また、配食サービスを提供し、長期休み期間の昼食における保護者の負担軽減に取り組んだ。	5	・適切にサービスを提供している。 ・面談やアンケート等を活用して、改善が必要な事項や課題に対応している。
	プログラム等質の改善	施設の活用や事業への創意工夫はどのようなことを行っているか。 など	5	毎月お誕生会を行うほか、弊社グループ会社よりALTを派遣した英語教室や、運動指導チームを招いての毎月の身体を動かすプログラム等を実施し、特別な体験の提供を行った。また、ミズカルでの事業にも参加し、地域の方々との交流を図ることができた。	5	・多世代交流センター事業への参加により、施設の特性を生かした事業展開を行った。
	利用者の満足度の状況	モニタリング（利用者の満足度）はどのようなことをおこなっているか。など	5	クラブ入口に意見箱を設置し、保護者がクラブに対する意見を伝えられる場を設けた。また、個人面談等を通じて保護者から意見をいただき、運営に反映するよう努めた。	5	・面談やアンケート等を活用して、改善が必要な事項や課題に対応している。
遵法検査	遵法検査の状況	法定検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	5	必要な監査・検査は適切に行われた。	5	・指定管理者から提出された事業計画書、業務継続計画、各種マニュアル等を確認している。
総括	経費比較（前指定末と指定後における町支出の比較）	町職員の関与は適切か ・経費の状況は適正か。など	5	経費状況は適切であった。	5	・学童保育クラブ定例会や多世代交流センター運営委員会での情報共有等、職員の関与は適切な状況である。 ・経費の状況は適正である。